デイトレード
【マーケットで勝ち続けるための発想術】
※ フルタアキラ翻訳バージョン

- 究極のトレーダーからの最後の言葉
- 10の教訓
  【究極のトレーダーになるために】
- 究極のトレーダーの秘密
  【全てのトレーダーが知りたい15の掟】
- 熟練トレーダーへの道
  【成功をつかむための12法則】
- トレードにおける7つの大罪
  【いかに戦い打ち勝つか】
- 本当の勝者を目指すトレーニング
  【失ったマネーと時間を取り戻すために】
- 『逆境』と『損失』
  【トレードで成功するための必要条件】
- 優秀なトレーダーへの精神修行
  【トレード行動を修正する鍵】
  - 勝ちは常に勝ちではない
    負けは常に負けではない
  - 大変は長期にわたって
    勝ち続けることは出来ない
  - バンドワゴン効果
    【マーケットの仕組みを俯瞰見る】
  - お金が全てではない
  - 疑問を持つことの危険性
  - 正確さが弱点となる場合
  - ポジションの取り方でトレードの8割が決まる
  - 認知が現実となる
  - 事実は利益にならない
  - 相場では事実は問題ではない
  - 取引での成功のために
    人間性を捨てなければならない
  - 大多数が恐れをなして踏み込まない所に
    チャンスが潜んでいる
  - 空に雷がひとつもなければ雪成せよ
  - トレーダーの成功を測る本当の尺度
  - 何もしない事がベストの選択である時とは
  - 小休止すること
    【最も重要な行動】
  - 不作為の教訓
  - 考え方ではなく
    取引の仕方を教えてくれ！
  - 今、手元にあるもので何ができるか
  - 自分の過去を好きになれるか
  - 苦痛と快感のサイクルを打破すること
  - 健全なテクニックは健全なセンスを育てる
  - 適度なパラノイアは精神衛生上好ましい
  - 株式ではなく
    人を取引する
  - 前向きな考え方が違いを生む
  - 前向きな態度でトレードをすること
  - 毎日考えたいこと
- ギャンブルかトレードか
  - 大きく儲けたい欲望は言い換えればギャンブルで初心者トレーダーの代名詞だ。熟練したトレーダーは短期トレードが1/8-1/4か1/4-1/2の確率のゲームだと明確にしている。マーケットメーカーは市場のベストレーヤーだ。彼らはいつも自由に1億円の資金を操る。その所属の証券会社や銀行は巨大で影響力大だ
  - ベストなトレーダーは市場そのものだ。彼らはゲームの巨人で支配者で永久に金融界の最高位に君臨する。マーケットメーカーは真のプロで彼らの唯一の目的は全てのトレードでスプレッド(鞘)を取る事に尽きる。巨額の富を操る金融界の支配者で巨大なカを持つ市場のマーケットメーカーたちは鞘だけ追求する
  - マーケットメーカーは銘柄の値格上昇などは望んでいないし、ギャンブラーでもないからこそ、最高位のベストトレーダーであって、その唯一の目的は鞘を取りたいだけ。ここには超強烈な意味がある。これをあなたが理解出来たとしたら、トレードの裏に隠されたー番分かりにくい真実を理解した事になる。
  - 初心者はたまにラッキーで大きな利益をあげるかもしれないがベストトレーダーは小さくても確実な利益を追求し同じ事を反復する。技術がない初心者は常に一度で大きな利益を得たいと考えたり無計画で闇雲やれたり続くと宝くじ銘柄を買うようになるがベストトレーダーはギャンブルではなくトレードをする。
- トレードの勝者への誘い
  【熟練トレーダーの世界とは】
  - コストの高さを理解しているか
    - 熟練トレーダーになるためのコストは高い。これを受け入れ成功を追い求める事。トレードを続ける全て情熱の炎を燃やし続ける。『あきらめ』の概念は捨て、あらゆる障害を克服する事を人生唯一の目的とする。その情熱がトレーダーの原動力となり、新参者に落とし穴だらけの日々を乗り切る能力を与える。
  - 熟練トレーダーはわずかな道具した必要としない
    - 最高のトレーダーは、絶対的にミニマリストだ。彼ら彼女らは、安定的に機能するふたつか3つの手法に気づき、そして、それらを繰り返し使用するものだ。反復には圧倒的な価値がある。
  - 今、この場所で成功を追求する
    - 過去の分析に注力しない。2日から2週間先を見通す目で相場に参加すべし。過去の取引は不可能。あまりにも遠い将来の正確な予見も不可能。しかし、すぐ目先の期間はある程度の確性は可能だ。目先であれば、トレーダーは求めるような正確性と成功、安心を得るのである。
  - 熟練トレーダーはなぜチャートで取引するのか
    - ファンダは重要だが目先のリスク評価の助けにはならない。よってテクニカルなチャート分析はファンダ分析より比率を増す。チャート分析が常に機能すると期待するなら愚の骨頂だ。チャートが常に正しくはなく時には機能しない。それは経験豊かなトレーダーには価値がありそれをどう聞くかを学ぶ事だ。
  - チャートは嘘をつかない
    - 株価は不安か欲望か恐怖かの感情に基づく。不安は欲望と恐怖の2つの支配的な感情の狭間の小休止。トレーダーの大半が故に支配されると株価が上がる強気相場、逆に大半が恐怖に支配されると時に株価が下がる弱気相場となる。不安や様子見気分の時は短期的に方向性が無くなり株価は横ばいで落ち着く。
    - チャートは嘘をつかず、これを見れば真のマーケット参加者が誰かを瞬時に把握出来る。トレーダーの大半が感じてる事や行ってる事を全て語ず。チャートを使わず株の分析をすれば、チャート熟練者の餌食に、単なるお人好しになるリスクを抱える。そして、熟練者になるにはチャート分析が必須だ。
    - 結果を出すトレーダーはまるで患者の身体内をレントゲン写真により診断しないと診療を始めない医者のようだ。そんな医者は直接に患者からその症状や感覚を聞ける。しかし、名医はそれだけでは満足しない。患者の言う事に耳を傾けながらも自らの『洞察』を得るためにレントゲン写真を撮る。
  - マネーの足跡をたどる
    - もしあなたの主治医がこうした行動を取らないのなら、それはヤブ医者に他ならない。短期のトレーダーはこれと似たような状況にいる。常にニュースの良し悪しに振り回され、様々な予期する見解に惑されている。大企業の社長から単なる素人までそんなトレーダーになんらかの影響を及ぼそうとしている。
    - 熟練したトレーダーはそれらを考慮に入れられるが、それはあくまでも、レントゲン写真による『洞察』がないと外部からの影響を排除出来ないと認識してる。それは、チャートによって、誰が嘘をついてるか、誰が真実を述べているかを見極められる事が出来るのだ。
    - マネーの移動を確認しながら、いつどのように大口の買いがあったのか？手仕舞いがいつあったのか？を知る事が出来る。こういった考えにより影響を受けることに関心があるならば、読者の目にて接したい。しかし、チャートは真の友人だ。それは真に信頼できるマネーの移動記録、チャート活用は必須で。
  - テクニカル分析を知るか、さもなければ死ぬか
    - ニュースや噂などにより株価は急激な動きを見せる。でも熟練トレーダーはそんな外部情報で計画を変更しない。特に売りプランの時はなおさらで。短期語の熟練トレーダーに株価下落の材料は意味がない。テクニカル分析に基づき損切水準を決定してそれで話は終わり。ニュースや噂によりそれらは覆らない。
    - 初心者は含み損がある取引にしがみつく事が正当化されるための事柄や理由を探し回り『なぜこの株は下落するのか』『この株が下落するのはあるニュースのせいではないか』と材料を探す。下落時の背景にあるニュースが彼らを安堵させる。たぶんあと1時間もしくはあと1日耐えれば株は再上昇すると考える。
    - 熟練トレーダーは代償を想定してでもテクニカル分析に基づき行動しプラン通りに損切を実行する。この後の疑問は容易く解決する。疑問とは傍観者がするもの。つまり疑問はエントリー前後に限りエントリー中は不要。エントリー中はチャート分析とおりに行動する。エントリー後の余計な質問は不安中毒に。
  - 錆びたナイフだけで銃撃戦に参加するな
    - トレードの習熟には先ず己に精通する。いかなる師匠でも弟子にトレードの成功法則を伝授するのに限界がある。師匠は弟子が次なる戦いに備え適切な装備を持ちその使い方を習熟済みな事を確認するだけ。戦いは弟子自身のもの。誰も代わりなどしない個人の努力のみ成功に繋がる。適切な指導なら可能に。
  - まず知識を求め、利益はその次だ
    - 最も重要な事は最初に知識あり き。欲望に対して知識欲を優先すればそつないトレーダーとなる。一時的な利益を確性にして知識を追求すれば早々に経験した事のない利益を得る。知識が最重要と認識し可能な限り知識を追求すれば確実に長続きする正当で無限な利益が満ち上がるようにけいてる。
  - 短期の時間軸
    【トレードの正確性を高める鍵】
    - 熟練トレーダーは数年後よりも数日後、熟練したデイトレーダーは数日後よりも数時間後、いや数時間後よりも数分後の方が驚異的に正しい相場観である事を知っている。優秀なトレーダーは基本、確率を最重要視する。完璧な正確性の実現は無理だが、短期の時間軸の行動は相場の確率性を味方にできるのだ
  - なぜ短期の時間軸が最も安全か
    - 昔は短期的に頻繁に回転させる売買は精神衛生上問題で強いストレスと偏頭痛や胃潰瘍を招き、当時は長期保有が唯一の投資手法だと思われていた。しかし、現在の'過度にボラが高いマーケットでは特定の銘柄が40-60%も下落するような地合いの悪い時がある。よって、短期志向にならざるを得なくなるのだ。
    - デイトレーダーがストレスを感じる頻度は少なくなった。保有銘柄が2週間で40%も下落するのは大変なストレスだが第三者目線ではまう。デイトレーダーだからこそ安全な手段を選択していると自信を持とう。保有銘柄が40%も下落するのを看過する事に弁解の余地はない。優秀なトレーダーには縁遠い話だ。
    - なぜなら優秀なトレーダーは次の7点を信じるからだ。1)逆った時はポジションを手仕舞う 2)ポジは取り直せる 3)ポジの手仕舞いは隠もスッキリさせる 4)ポンクラがたまに利益をあげる事もある 5)20%下落銘柄で5%の損失なら敗北×勝利○だ 6)最良の防御は最良の攻撃だ 7)ポジの手仕舞えば翌日もポジれる
  - 3つの発見
    - 幾つかのテクニカルルールに基づいてチャート分析する事は「その銘柄が良い事は分かったがいつ買うのか」との疑問に答えられる唯一の手法だ。もしテクニカル分析がデタラメで機能しないと考える人がいれば是非連れてきて欲しい。
    - 優秀なトレーダーは市場が注目するファンダの数値が出る前に株価が動く事を知っている。マーケットは織り込み機能を有しており2-6か月先に起きるだろう事を大局的に予測する事を試みると言える。株価動向の確認のためにファンダが出るのを待っているとゆうに数か月は出遅れ数十万も取り損ねる。
  - 愛
    【トレーダーの力の源泉】
    - 多くの哲学者が愛は人間の偉大な力とみなす。子供に憧しみなく愛を与えれば彼らは力強く成長し崇高な精神を築き成功裏にそして力強く明るい未来へと導かれる。愛が配偶者や自分の仕事に向けられれば目覚める度に成功への温かい激励を受けるのである。人生も世界も愛の力に従っていると確信している。
    - 愛に満ち溢れそれを惜しみなく使う人への報酬は絶大だ。意識高いトレーダーがトレーディングという芸術を愛せば障害となる物は皆無と確信する。トレーダーが純粋にトレーディングを愛せば損失も障害ではない。困難はより容易に克服可能。損失や危機は絶好のチャンスでより高みを目指すきっかけとなる。
    - トレーダーにとっても愛は強力だ。愛を語るのがトレードに不適だと思うなら次の問いに答えて欲しい。成功してるトレーダーでトレード嫌いな人はいるか？超越した情熱でマーケットに参加しているが自分の能力を軽蔑する人はいるか？この地球上にそんな人はいないはずだ。やはり偶然はあり得ないのだ。
    - 誰もが羨む利益を上げる優秀なトレーダーは皆、心の底からトレードを愛している。彼らは勝っているからトレードを愛しているのか？それか彼らが勝って生き残る理由がトレードを愛していたからトレードを愛さない者は脱落していったからなのか。後者と考える。トレードを愛する努力を人一倍したい。
  - トレーダーと占い師
    - 確実を追求する欲求は多くのトレーダーが陥る罠だ。だが人生も市場でも確実を得る事と未来の予見は不可能と認識したい。この事実を受け入れればトレーダーは確実に前進する。確実を目指せばそれは重荷で絶え間なく続く成果が出ない行為だ。確実の達成は精神の明白と落ち着きが得られると信じがちだ。
    - 逆説的だが確実を得られないと認識した時に精神は落ち着きを得るが決してそうならずそれは作り話だ。明日の予見は不可能で発生の確率を評価する為の些細な手段と技術を得るだけだ。高確率の追求は優秀なトレーダーへの近道だ。確実の追及は失敗や失望と落胆の未来となる。追求すべきは確実ハ高確率ハだ